4-6 水

1 安定した給水サービスの提供

基本方針

長期的な展望のもと、水源の多系統化につとめるとともに施設面の強化をはかり、渇水時や災害時においても安定した給水を行います。

安全でおいしい水がいつでも得られるよう、質・量ともに安定した給水サービスの確保につとめます。

現状と課題

近年の少雨化傾向による渇水や水質事故などのリスクに対応するとともに、長期的視点に立った水源の確保が求められています。このため、複数の河川から取水できるよう水源の多系統化をはかり、豊かで良質な水道用水源、工業用地下水の代替水源を確保していくことが重要です。

また、水道の水質基準が平成 16 年度よりこれまでの 46 項目から 50 項目に拡大され、水質管理の強化、お客さまへの水質情報の提供が求められています。

今後も安全で良質な「おいしい水」をお客さまに供給するため、水質検査体制の充実とともに、水道管内の水情報を収集して市内に広がる配水管網の整備に生かしていくことが重要です。

数値目標

	現状値	18 年度目標値	22 年度目標値	所管局
より安全でおいしい水が供給されている割合	82.8% (14 年度)	86%	90%	上下水道局
数値目標設定の考え方：配水管内における残留塩素濃度が、より安全でおいしい水といえる 0.2mg/l 以上 0.5mg/l 以下となる割合を高める。				

事業計画

事業名	事業内容	現況(未見込み)	計画目標 [~ の事業量等]	所管局
水源の確保 (水道・工業用水道)	徳山ダムの建設事業および水源地域整備事業 ¹ により、水道用水源と工業用地下水の代替水源を確保	推進(検討中)	検討結果をふまえて対応	上下水道局 環境局

¹ 水源地域整備事業

水源地域対策特別措置法に基づいて、水源地域の生活環境、産業基盤などの整備を進め、住民の生活の安定と福祉の向上をはかるための事業。

水源地域との交流の推進	水源地域から受ける恩恵を下流地域の市民に理解してもらうとともに、上下流地域の住民相互に水源かん養の重要性を認識してもらうため、上下流交流事業を実施	実施	実施	上下水道局
良好な水質の確保	<p>水道水の信頼性を確保するため、水源から給水栓までの水質検査を実施</p> <p>配水管内の水質や流量を把握するため、管内の水情報を遠方から監視する装置を整備</p> <p>給水区域内のより詳細な水質情報を収集するため、消火栓で採水し、残留塩素濃度などを実測</p>	<p>水質検査実施 151 項目</p> <p>管内水情報遠方監視装置の設置 累計 34 か所</p> <p>残留塩素濃度測定 2,800 か所</p>	<p>水質検査実施 200 項目</p> <p>管内水情報遠方監視装置の設置 累計 47 か所</p> <p>残留塩素濃度測定 2,800 か所</p>	上下水道局